

I . 試験実施区分・実施時期等

1 試験実施職種・試験区分等

○ 試験実施職種

教諭と養護教諭は全66県市で募集されている。栄養教諭は26県市(前年度24県市)で募集されている。

○ 試験実施区分、併願・一括募集の実施状況

小・中・高等・特別支援学校の各校種別ごとの採用区分を基本とする中で、一部の県市では、特定の校種・教科(科目)を別の校種・教科(科目)に含めて採用している。

また、校種別となっている採用区分を弾力化し、校種や教科により併願や一括募集などを行っている県市は35県市(前年度33県市)である。

2 試験実施時期

1次試験は全66県市において、7月に実施されている。2次試験は8月に実施している県市が多い(54県市)。3次試験は大分県でのみ9月に実施されている。

3 採用内定時期

教員としてふさわしい資質能力を備えた優れた人材を確実に採用できるようにするとともに、採用予定者に教職につくための心構えや自覚を持たせるためには、採用内定時期を可能な限り早めることが必要であるが、近年、教員採用スケジュールに大きな変化は見られない。

4 試験実施の周知方法等

○ 周知方法

ホームページへの掲載は全66県市で行われている。その他、募集要項の送付(66県市)、説明会の実施(59県市)、広報等への掲載(54県市)による周知や、新聞・テレビが利用されている。一部の県市ではメールマガジンにより周知されている。

○ 県市外での試験の実施状況

13県市において、県市外の会場で試験が実施されている。

1 試験実施職種・試験区分等 (1) 試験実施職種・試験区分

県市名	試験実施職種			教諭の試験区分		
	教諭	養護教諭	栄養教諭	小/中/高/特支 それぞれで実施	小/中/高/それぞれで実施(特支は各校種に含む)	左記以外
1 北海道	○	○	○	○		
2 青森県	○	○		○		
3 岩手県	○	○	○	○		
4 宮城県	○	○	○		○	
5 秋田県	○	○		○		
6 山形県	○	○	○	○		
7 福島県	○	○		○		
8 茨城県	○	○	○	○		
9 栃木県	○	○		○		
10 群馬県	○	○		○		
11 埼玉県	○	○			○	
12 千葉県	○	○				小/中(技術のみ)/中・高共通/高(専門教科)/特支 それぞれで実施
13 東京都	○	○				小/中/高/小中/小中高/中高/特支
14 神奈川県	○	○		○		
15 新潟県	○	○	○		○	
16 富山県	○	○				小/中・高/特支
17 石川県	○	○				小/中 それぞれで実施(高は中に含む、特支は各校種に含む)
18 福井県	○	○				小/中/高/特支 一括で実施
19 山梨県	○	○	○	○		
20 長野県	○	○		○		
21 岐阜県	○	○	○	○		
22 静岡県	○	○		○		
23 愛知県	○	○	○	○		
24 三重県	○	○	○	○		
25 滋賀県	○	○	○	○		
26 京都府	○	○	○	○		
27 大阪府	○	○	○	○		
28 兵庫県	○	○	○	○		
29 奈良県	○	○	○	○		
30 和歌山県	○	○		○		
31 鳥取県	○	○		○		
32 島根県	○	○	○	○		
33 岡山県	○	○				小・中・高で区分(特支は、小・中それぞれの校種に含む)
34 広島県	○	○		○		
35 山口県	○	○		○		
36 徳島県	○	○				小, 中, 高, 特支, 特支自立教科, 中・高
37 香川県	○	○	○	○		
38 愛媛県	○	○	○	○		
39 高知県	○	○	○	○		
40 福岡県	○	○			○	
41 佐賀県	○	○		○		
42 長崎県	○	○		○		
43 熊本県	○	○	○			小/中/高/特支(小中)/特支(高)で実施
44 大分県	○	○		○		
45 宮崎県	○	○		○		
46 鹿児島県	○	○	○		○	
47 沖縄県	○	○		○		

県市名	試験実施職種			教諭の試験区分		
	教諭	養護教諭	栄養教諭	小/中/高/特支 それぞれで実施	小/中/高/それぞれで実施(特支は各校種に含む)	左記以外
48 札幌市	○	○		○		
49 仙台市	○	○	○		○	
50 さいたま市	○	○				小/中/それぞれで実施(特支は各校種に含む)
51 千葉市	○	○				小/中(技術のみ)/中・高共通/高(専門教科)/特支 それぞれで実施
52 川崎市	○	○				小/中 それぞれで実施(高は中に含む、特支は各校種に含む)
53 横浜市	○	○				小/中/特 それぞれで実施(高は中に含む)
54 相模原市	○	○		○		
55 新潟市	○	○				小/中 それぞれで実施(特支は各校種に含む)
56 静岡市	○	○				小/中 それぞれで実施
57 浜松市	○	○				小/中 それぞれで実施(高は中に含む、特支は各校種に含む)
58 名古屋市	○	○		○	—	
59 京都市	○	○	○	○		
60 大阪市	○	○	○	○		
61 堺市	○	○	○			小学校、小学校外国語活動推進、小学校・幼稚園共通、特別支援学校小学部、中学校・特別支援学校中学部、小中一貫・連携推進
62 神戸市	○	○	○			小/中/高/特支 それぞれで実施(高は商業、工業のみ実施。他の高教科は中に含む)
63 岡山市	○	○				小・中・高で区分(特支は、小・中それぞれの校種に含む)
64 広島市	○	○		○		
65 北九州市	○	○				小/中/特支 それぞれで実施
66 福岡市	○	○		○		
合計	66 (65)	66 (65)	26 (24)	41 (39)	6 (7)	19 (19)

(注) 下線は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内の数字は、前年度の数値である。

1(2) 併願・一括募集の実施

県市名	併願	一括募集	併願・一括募集の内容
岩手県	○		小学校教諭と中学校教諭のみ併願を認める。
宮城県 仙台市		○	中学校教諭、高等学校教諭の音楽、美術、保健体育、家庭は、中学校、高等学校の区別なく一括して採用となる。
山形県	○		中学校及び特別支援学校中学部の志願者は、同一教科について受験する場合に限り、第2志望としてそれぞれ特別支援学校中学部及び中学校を併願が可能。
福島県	○		小学校または中学校の出願者で特別支援学校教諭普通免許状を所有(取得見込も含む)する者は、特別支援学校との併願ができる。
栃木県	○		小中学校間での併願
群馬県	○		小学校教員と中学校教員の間に関し、併願受験が可能。
千葉県 千葉市	○	○	・小学校以外の志願者で、小学校教諭の免許を保有している等一定の要件を満たしている者に、希望する場合は小学校の併願を認めている。 ・特別支援学校以外の志願者で、特別支援学校教諭の免許を保有している等一定の要件を満たしている者に、希望する場合は特別支援学校の併願を認めている。 ・中高共通(国・社・数・理・音・美・保体・家庭・英語)で募集を行っている。
東京都		○	・国語、社会(地理歴史)、社会(公民)、数学、理科(物理、科学、生物)、英語、音楽、美術、保健体育は、中学校・高等学校共通で募集を行っている。 ・音楽、美術は、小学校・中学校共通で募集を行っている。 ・家庭は、小学校・中学校・高等学校共通で募集を行っている。
富山県		○	国語、社会(倫理・政経)、社会(日本史・世界史)、社会(地理)、数学、理科(物理)、理科(化学)、理科(生物)、理科(地学)、保健体育、音楽、美術、書道、英語、家庭、農業、農業実習、工業(機械系)、工業(電気系)、工業(土木系)、工業(建築系)、工業(薬業系)、工業実習、商業、技術、情報、福祉について、中学校・高等学校共通で募集を行っている。
石川県		○	中学校・高等学校共通で募集を行っている。
福井県		○	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校一括で募集、選考を実施している。
山梨県	○		小中学校、高校、特支小学部志願者で、中学と高校の免許状所有者は、特支中学部の同一の教科を第二希望とすることができる。
静岡県		○	中学校受験者が小学校免許を所有(見込可)し、小学校の採用でもかまわないという場合は、小中共通募集区分あり。
滋賀県	○		第2志望がある場合は、小と中、中と小、高と特支、特支と高の4通りの組み合わせのみ認めている
京都府	○		①中学校志願者が小学校を第2希望とする場合 ②高等学校志願者が中学校の同一教科(科目)を第2希望とする場合 ③特別支援学校志願者が小学校を第2希望とする場合 ④小学校、中学校及び高等学校志願者が特別支援学校を第2希望とする場合
大阪府		○	特支(中・高)については、中学校・高等学校にて一括募集 特支(小・幼小共通)については単独で募集
兵庫県	○		中学校区分(数学)および高等学校区分(数学)のうち、受験者当該免許持者は、第2希望として、高等学校(数学)または、中学校(数学)を希望することができる。
鳥取県	○		保健体育は中学校と高等学校の併願可
岡山県 岡山市	○		特別支援学校の(小)の区分で受験する者は、小の区分を、特別支援学校(中)の区分で受験する者は受験の際選択する中学校の教科区分を、第2希望として併願可能。
山口県	○		一般選考における中学校音楽と特別支援学校中学部音楽、中学校美術と特別支援学校中学部美術、高等学校芸術(美術)と特別支援学校高等部芸術(美術)、スポーツ・芸術特別選考における中学校保健体育と高等学校保健体育、中学校美術と高等学校芸術(美術)との併願を認める。
徳島県		○	音楽、美術、家庭については、中・高一括で募集している。
香川県	○		小・中の併願が可能

県市名	併願	一括募集	併願・一括募集の内容
福岡県	○		国語、社会(地理歴史)、数学、理科、英語、保健体育の中高併願。
佐賀県	○		中・高の国語、英語、数学、保健体育の4教科で併願を認めている。
沖縄県		○	美術、音楽、家庭は、中高一括で募集する。
川崎市		○	高等学校(商業、工業(電気を除く))については、中学校の教諭に含めて募集する。
横浜市		○	高等学校教諭は、中学校に含めて募集する。
浜松市		○	小中共通教員(教員種別「小学校教員」で受験し、採用は中学校となる場合と、教員種別「中学校教員」で受験し、採用は小学校となる場合がある。)
名古屋市	○	—	高等学校教員・中学校教員・小学校教員・幼稚園教員の校種のうち、2校種まで併願ができる。ただし、組み合わせ(同じ時間帯に専門試験がある)によってはできないこともある。
京都市	○		最大2区分までの併願を可能としている。(中高併願は同一教科のみ。) 幼稚園は小学校との併願のみ志願可能。
堺市	○	○	小学校外国語活動推進は小学校を第2志望とする併願可能、小学校・幼稚園共通は一括・共通募集で、小学校を第2志望とする併願可能、中学校・特別支援学校中学部は一括、共通募集を行っている。小中一貫・連携推進は一括・共通募集で、中学校の同一教科を第2志望とする併願可能
神戸市	○	○	小学校及び中学校・高等学校の採用試験受験者のうち、小学校・中学校両方の教員免許状を有するもの(取得見込含む)で、希望する者については、小学校と中学校との併願を可能としている。 商業、工業以外については、中・高一括で募集している。
合計	22 (20)	17 (18)	

(注) 下線は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内の数字は、前年度の数値である。

2 試験実施時期

県市名	1次試験 実施時期					2次試験 実施時期			3次試験 実施時期
	7月	7/1~7/7	7/8~7/14	7/15~7/21	7/22~7/28	7月	8月	9月	9月
1 北海道	○	○						○	
2 青森県	○				○			○	
3 岩手県	○				○		○	○	
4 宮城県	○				○			○	
5 秋田県	○				○			○	
6 山形県	○				○			○	
7 福島県	○				○			○	
8 茨城県	○		○				○		
9 栃木県	○	○					○		
10 群馬県	○		○				○	-	
11 埼玉県	○		○				○		
12 千葉県	○		○				○		
13 東京都	○		○				○		
14 神奈川県	○		○				○	-	
15 新潟県	○		○				○		
16 富山県	○			-	○		○		
17 石川県	○			-	○				
18 福井県	○			○			○		
19 山梨県	○		○				○		
20 長野県	○		○				○		
21 岐阜県	○			○			○		
22 静岡県	○		○				○		
23 愛知県	○			○			○		
24 三重県	○			○			○		
25 滋賀県	○				○		○		
26 京都府	○				○		○		
27 大阪府	○				○		○	-	
28 兵庫県	○				○		○		
29 奈良県	○			-	○		○		
30 和歌山県	○				○		○		
31 鳥取県	○			○			-	○	
32 島根県	○			○			○	○	
33 岡山県	○		○				○		
34 広島県	○			○			○		
35 山口県	○			○			○		
36 徳島県	○			○			○		
37 香川県	○			○			○		
38 愛媛県	○			○	-			○	
39 高知県	○			○	-		○		
40 福岡県	○			○			○	-	
41 佐賀県	○			○			○		
42 長崎県	○			○			○	○	
43 熊本県	○			○			○		
44 大分県	○			○			○		○
45 宮崎県	○			○			○	-	
46 鹿児島県	○			○			○	○	
47 沖縄県	○			○			○		

県市名	1次試験 実施時期					2次試験 実施時期			3次試験 実施時期
	7月	7/1~7/7	7/8~7/14	7/15~7/21	7/22~7/28	7月	8月	9月	9月
48 札幌市	○	○						○	
49 仙台市	○				○			○	
50 さいたま市	○		○				○		
51 千葉市	○		○				○		
52 川崎市	○		○				○	-	
53 横浜市	○		○				○	-	
54 相模原市	○		○				○		
55 新潟市	○		○				○		
56 静岡市	○		○				○		
57 浜松市	○		○				○		
58 名古屋市	○			○			○		
59 京都市	○				○		○		
60 大阪市	○		○		-		○	-	
61 堺市	○			○					
62 神戸市	○				○		○	-	
63 岡山市	○		○				○		
64 広島市	○			○			○		
65 北九州市	○			○			○		
66 福岡市	○			○			○		
合計	66 (65)	3 (3)	21 (19)	25 (26)	17 (17)	0 (0)	54 (52)	14 (23)	1 (1)

- (注) 1 石川県と堺市は、1次試験・2次試験の区分をしていない。大分県のみ3次試験まで実施している。
- 2 下線は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内の数字は、前年度の数値である。
- 3 1次試験実施時期については、筆記試験と面接試験、実技試験等の日程が異なる県市は、筆記試験の日程としている。

3 合格発表時期・採用内定時期

県市名	最終合格者 発表時期				採用内定時期							
	8月	9月	10月	11月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 北海道			○								○	
2 青森県			○			○						
3 岩手県			○			○						
4 宮城県			○			○						
5 秋田県			○			○						
6 山形県			○			○						
7 福島県			○			○						
8 茨城県			○			○						
9 栃木県			○			○						
10 群馬県			○							○		
11 埼玉県		○	—		○	—						
12 千葉県			○							○		
13 東京都			○			○						
14 神奈川県			○			○						
15 新潟県		○	—			○						
16 富山県		○				○						
17 石川県			○			○						
18 福井県			○			○						
19 山梨県		○	—		○	—						
20 長野県			○			○						
21 岐阜県			○			○						
22 静岡県			○			○						
23 愛知県			○			○						
24 三重県		○						○				
25 滋賀県		○				○						
26 京都府		○				○						
27 大阪府			○			○						
28 兵庫県		○									○	
29 奈良県		○							○			
30 和歌山県		○								○		
31 鳥取県			○			○						
32 島根県		○				○						
33 岡山県			○								○	
34 広島県		○									○	
35 山口県		○	—		○	—						
36 徳島県		○			○							
37 香川県		○			○							
38 愛媛県			○			○						
39 高知県			○			○						
40 福岡県			○			○						
41 佐賀県		○			○					—		
42 長崎県			○			○						
43 熊本県			○								○	
44 大分県			○			○						
45 宮崎県				○			○					
46 鹿児島県			○			○						
47 沖縄県			○							○		

県市名	最終合格者 発表時期				採用内定時期							
	8月	9月	10月	11月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
48 札幌市			○									○
49 仙台市			○			○						
50 さいたま市			○			○						
51 千葉市			○								○	
52 川崎市			○			○						
53 横浜市			○			○						
54 相模原市			○			○						
55 新潟市		○				○						
56 静岡市			○			○						
57 浜松市			○				○					
58 名古屋市			○			○						
59 京都市		○			○							
60 大阪市			○			○						
61 堺市		—	○		—	○						
62 神戸市		○										○
63 岡山市			○									○
64 広島市		○										○
65 北九州市			○			○						
66 福岡市			○			○						
合計	0 (0)	20 (17)	45 (47)	1 (1)	7 (4)	41 (42)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	5 (6)	9 (9)	

(注) 下線は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内の数字は、前年度の数値である。

4 採用試験実施の周知方法、県市外での採用試験の実施

県市名	採用試験実施の周知方法									県市外の会場での採用試験の実施
	ホームページへの掲載	広報等への掲載	新聞等への掲載	テレビでの宣伝	テレフオンサービス	ポスター、パンフレット等の作成	募集要項の送付	説明会の実施	その他	
1 北海道	○	○	—				○	○		
2 青森県	○		○				○	○		
3 岩手県	○			—		○	○	○		
4 宮城県	○	○				○	○	○		○
5 秋田県	○						○	○		
6 山形県	○	○	○				○			
7 福島県	○					○	○			
8 茨城県	○	○				○	○	○		
9 栃木県	○	○	○	○			○	○		○
10 群馬県	○	○	○			○	○	○		
11 埼玉県	○	○				○	○	○		○
12 千葉県	○	○			○	○	○	○		○
13 東京都	○	○				○	○	○	メールマガジン配信、転職情報サイト掲載	○
14 神奈川県	○	○	○			○	○	○		
15 新潟県	○	○	○			○	○	○		
16 富山県	○	○	○			○	○			
17 石川県	○	○				○	○		県内の主な大学及び近隣の教員養成系大学等に応募依頼	
18 福井県	○		○				○			
19 山梨県	○	○	○				○	○		
20 長野県	○	○		○	○	○	○	○		
21 岐阜県	○	○				○	○	○		
22 静岡県	○	○			○	○	○	○		
23 愛知県	○	○				○	○	○		
24 三重県	○	○					○	○	ラジオ(FM三重)の「三重県からのお知らせ」を活用	
25 滋賀県	○	○	○				○	○		
26 京都府	○	○	○			○	○	○	教員志望者対象の公開セミナー(HEARTセミナー)を開催し、周知	
27 大阪府	○	○				○	○	○	メールマガジン	○
28 兵庫県	○	○					○	○		○
29 奈良県	○	○				○	○	○		○
30 和歌山県	○					○	○	○		
31 鳥取県	○		○				○	○		
32 島根県	○	○	○	○		○	○	○		
33 岡山県	○	○	○				○	○		
34 広島県	○	○				○	○	○		
35 山口県	○	○	○	○		○	○	○	大学等への訪問	○

県市名	採用試験実施の周知方法									県市外の会場での採用試験の実施
	ホームページへの掲載	広報等への掲載	新聞等への掲載	テレビでの宣伝	テレフオンサービス	ポスター、パンフレット等の作成	募集要項の送付	説明会の実施	その他	
36 徳島県	○	○	○			○	○	○		
37 香川県	○		○				○	○		
38 愛媛県	○	○					○	○		
39 高知県	○	○	○			○	○	○	説明会の他に、勉強会を内容を変え3回 県内3会場ですれぞれ実施	
40 福岡県	○		○			○	○			
41 佐賀県	○	○				○	○	○		
42 長崎県	○	○	○			○	○	○		
43 熊本県	○					○	○	○		
44 大分県	○			○			○	○		
45 宮崎県	○	○	○	○		○	○	○		
46 鹿児島県	○	○		○			○	○		
47 沖縄県	○	○	○	○			○	○		
48 札幌市	○	○					○	○		○
49 仙台市	○	○				○	○	○		○
50 さいたま市	○	○				○	○	○		
51 千葉市	○	○			○	○	○	○		○
52 川崎市	○	○				○	○	○		○
53 横浜市	○	○				○	○	○		
54 相模原市	○	○	○			○	○	○		
55 新潟市	○	○				○	○	○		
56 静岡市	○	○				○	○	○		
57 浜松市	○	○				○	○	○		
58 名古屋市	○	○				○	○	○		
59 京都市	○	○				○	○	○	希望する大学での説明会の開催	
60 大阪市	○	○				○	○	○		
61 堺市	○	○	○	○		○	○	○	メールマガジン配信、プレ説明会、堺市内の各学校への通知、府外在住の希望者対象にバスツアーを実施	
62 神戸市	○	○				○	○	○		
63 岡山市	○		○			○	○	○		
64 広島市	○	○				○	○	○		
65 北九州市	○	○					○			
66 福岡市	○	○				○	○	○		
合計	66 (65)	54 (53)	25 (24)	9 (6)	4 (3)	47 (44)	66 (65)	59 (55)	9 (8)	13 (11)

(注) 下線は前年度から変更のあった県市を表す。また、()内の数字は、前年度の数値である。

